

木材を扱う企業  
×  
福祉作業所



# 企業との パートナーシップで “ミライ”を変える

印刷組合  
×  
学習支援団体



## ～企業連携の実際と可能性～

印刷会社  
×  
就労支援団体



商工会  
×  
高齢者施設



日時:2022年 **2月12日(土)** 16:00～18:00

会場:飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)

定員:会場 10人、オンライン 15人

内容:ゲストによる事例報告、連携企画を考えるワークなど(予定)

SDGs 推進に熱心な企業も増えてきており、企業と NPO 等が連携する事例も出てきましたが、まだまだ一部の企業・団体に限られ、連携して効果的に活動するイメージが掴みづらい状況にあります。この分科会では、実際に地元に着目して社会貢献に取り組む企業の連携事例をもとに、今後の市民活動と企業との連携の可能性を探りたいと思います。

### ゲスト:



#### 安倍 正浩さん

2007年に町田市で印刷業と広告業及びその付帯事業の会社を設立。前職はスポーツ指導者(水泳コーチ)。障がい児スポーツ教室のボランティアをきっかけに地域の様々な活動に関わるようになる。会社経営とボランティアのバランスは自転車をおこすように。はじめのふらつきもこぎ続ければ安定するかな。



#### 有吉 徳洋さん

創業53年目、ソーケングループ代表取締役社長。元ツアーコンダクターで大の鉄道ファンだった男が、家業のインテリア業界へ事業承継。本業では、オフィス空間や美術館で人がいる空間を豊かに生きる場所を提案し施工する仕事をしています。また、本業と真ん中でのCSR活動を展開し、CSRを通じて人と人を繋ぎ、お互いに繁栄し合う活動もしています。

### こんな方にオススメ!

- ・企業との連携について知りたい NPO・市民活動・ボランティア団体の方
- ・NPO・市民活動・ボランティア団体と連携したいと考えている企業の方
- ・企業との連携を応援したいと思っている中間支援組織や行政の方 など

申し込み方法は裏面を  
ご確認ください。

## ■ 日時・会場・参加費

- 分科会名： 企業とのパートナーシップで“ミライ”を変える  
～企業連携の実際と可能性～
- 日 時： 2月12日(土)16:00～18:00
- 参加方法： 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)
- 定 員： 会場10名、オンライン15名



## ■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2022 について

「分科会16:企業とのパートナーシップで“ミライ”を変える～企業連携の実際と可能性～」は「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2022」の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「みんなで考える。だから、オモシロイ。」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2022年2月11日(金祝)～13日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 \*高校生以下または、18歳未満の方は無料
- 企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2022 実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手  
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・  
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口
- 特設サイト <https://www.tvac.or.jp/vf/>
- Twitter 「@voluntaryforum」
- Instagram 「@voluntaryforum」
- Facebook 「@voluntaryforumtokyo (市民社会をつくるボランティアフォーラム tokyo)」



## ■ 参加申し込み方法

- 「分科会16:企業とのパートナーシップで“ミライ”を変える～企業連携の実際と可能性～」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



.....  
[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 榎本・色部・上原・熊谷  
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階  
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <http://www.tvac.or.jp/vf/>  
\*特設サイトからお申込できます